



ブックスタートとは

9ヶ月～10ヶ月頃になると、赤ちゃんにとって、絵本も興味の対象となり、大人が読んであげると、じっと視線を向けて見るようになります。見るだけではなく、絵本に触ろうとしたり、時にはなめてみたりしながら、そのものの実態を確かめようとしています。

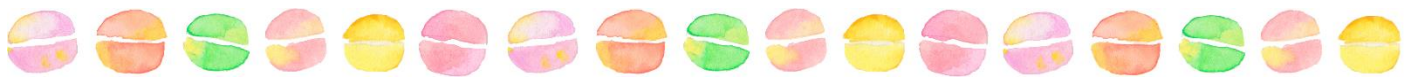
人とのかかわりを通して物の意味をわかり始めるこの頃は、言葉の発達にも重要な意味を持つものです。

親をはじめ、たくさんの人が、赤ちゃんと一緒に時間を過ごし、愛情に満ちた「ことば」を語りかけることで、赤ちゃんは自分がとても大切にされ、愛されていることを知り、喜びを感じます。

絵本はそんな赤ちゃんの幸せな時間をごく自然につくり出すことができます。

ブックスタートは、「絵本」と「赤ちゃん絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動です。

赤ちゃんと保護者が、絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけをお届けします。



参考文献

- ・福沢周亮・藪中征代編（2014）『100冊の絵本と親子の3000日』教育出版
- ・吉田寛・平山勇介編（2014）『子どもと一緒に読みたい絵本』玄光社
- ・絵本ナビ監修（2019）『父母&保育園の先生おすすめの赤ちゃん絵本200冊』玄光社
- ・木村 美幸//著（2022）『これだけは読んでおきたいすてきな絵本100』風鳴舎
- ・NPO ブックスタート Bookstart Japan（2023）「ブックスタート赤ちゃん絵本 2024・2025・2026 年度」<<https://www.bookstart.or.jp/>> 2024 年 2 月 29 日調べ。

ブックスタート えほんのしおい

絵本の世界へようこそ

〈0～1歳向け〉



絵本は、赤ちゃんがうまれてはじめて出会う本であり、
大人が子どもによんであげる本です。

さくら市図書館

氏家図書館

TEL : 028-682-9889

喜連川図書館

TEL : 028-686-7111



0～1歳向け絵本

✿ **じゃあじゃあびいびい** まつい のいこ/作・絵 偕成社

✿ **くっついた** 三浦 太郎/作 こぐま社

✿ **しーっ たしろ ちさと**/作・絵 フレーベル館

✿ **たちだいすき**

聞かせ屋。けいたろう/文 ひろかわ さえこ/絵 アリス館

✿ **ぺんぎんたいそう** 齋藤 楨/作 福音館書店

✿ **だるまさんが** かがくい ひろし/作 フロンズ新社

✿ **おつきさまこんばんは** 林 明子/作 福音館書店

✿ **がたん ごとん がたん ごとん**

安西 水丸/作 福音館書店

✿ **ぽんぽん ポコポコ** 長谷川 義史/作・絵 金の星社

✿ **おやすみ** 中川 李枝子/作 山脇 百合子/絵

グランまま社



絵本選びのヒント



歳向け



「ちゃんとみてるよ きいてるよ」

0歳の赤ちゃんの視力は、まだまだ未発達。そのため、大きく輪郭や色がはっきりしている絵本がよいとされています。

大人の言葉に対する関心が強くなり、絵は見ていないようでも読んでくれる声は聞いています。

擬音語や擬態語など、楽しく、赤ちゃんが聞きたくなるような言葉がリズムカルに繰り返して出てくる絵本を選んであげてください。



歳向け



「えほんのなかに だれがいるよ」

1歳のこどもが言葉を学ぶ能力は想像以上に高いものです。絵本でも言葉と物の関係、言葉の意味や使い方を学んでいきます。身近なものが描かれている「物の絵本（認識絵本）」などがおすすめです。

それに加えて、この時期は、ごくやさしいストーリーがついた絵本も、少しずつ楽しめるようになります。同じパターンの繰り返して進むようなシンプルな「お話絵本」も選んでみてはいかがでしょうか。